

海の公園の楽しみ方

～ 海の生きもの探しの達人になろう! ～

海に行くときの服装と持ちもの

帽子



日差しが強いときには
熱中症になる危険があるので
かならず帽子をかぶろう

その他

水着またはぬれてもよい服
バスタオル
着替え
飲みもの（スポーツドリンクなど）
日焼け止め
救急箱

ぬれてもよい靴 (マリンシューズなど)



ガラスのかけらや
貝がらなどでケガをするから
はだしやサンダルはダメ!

豆知識

お天気がよい日はもちろん
だけど、曇っている日でも
気温が高いと**熱中症**になる
危険があるので、
しっかりと水分を補給しよう。
特に汗をたくさんかいた時は
スポーツドリンクを飲むように
心がけよう。

海の公園での生きもの探し

アマモ場での生きもの 探しに必要な道具

タモアミ、バケツ、箱メガネ、
小さな水槽など
あると便利な道具
スノーケルセット、救命胴衣など
(タモアミは釣り具屋さんで売っているよ。
小さな水槽は昆虫を飼育するケースでOK。)



干潟や磯場での生きもの 探しに必要な道具

くまで、スコップ、バケツ、ザル、
軍手、白いバット(平らな皿)など
(干潟の泥をスコップですくって、ザルやふるいで
ふるってみよう。泥の中にもぐっている小さな
生きものが見つかるよ。)



アマモ場での生きもの探し

アマモ場の中をタモアミで スノーケルセットをつけて
ガサガサすくってみよう。 海の中をのぞいてみよう。



葉っぱの上にも何かいるぞ!

箱メガネでもいろいろ
見られるぞ。

1. 生きもの探しのルール

- ・魚は手でつかまない。
- ・つかまえた生きものはかならず
もといたところに戻す。

2. アマモ場で気をつけること

- ・腰より深いところに行かない。
- ・アマモが足にからむので転ばない
ように気をつける。

3. 干潟や磯で気をつけること

- ・穴を掘ったあとはかならず穴を
うめる。
- ・岩を動かす時にはかならず軍手を
する。
- ・動かした岩はもとのところにもどす。

干潟や磯場での生きもの探し

岩の下にはなにがいるかな? あっ! 砂団子だ。
きっとあのカニがいるぞ。



小さな穴がたくさんあるぞ。 モンブランみたいな
穴の中にはなにがいるんだろう? ものはなんだろう?

海で出会う危険な生きもの



アカクラゲ

ほとんどの生きものは人が近づくと
逃げていくけど、クラゲは波や流れにのって
近づいてくることもあるから気をつけてね。



アカクラゲは、砂浜に
うちあがっている死かいかや
触手の切れはしにも
毒があるからさわらないでね。

ヒシやエラに毒をもつトゲがある魚

赤い丸のところに毒をもったトゲがあるので、
釣りをしているときは素手でつかまないでね。



ゴンズイ



ハオコゼ



カサゴ

写真: WEB魚図鑑 (http://fishing-forum.org/zukan/index.htm) より

このあたりに毒をもった
するどいトゲがある!



アカエイ



イシガニ

※ヒシのような脚に特徴がある